

令和7年7月24日実施「国道1号北勢バイパス」等の
要望活動について

1. 要望内容

【国道1号北勢バイパス】

- 国道477号バイパス～国道1号(四日市市采女町)の事業推進
- 暫定2車線開通区間(三重郡朝日町小向(国道1号)～国道477号バイパス)の速やかな4車線化
- 鈴鹿四日市道路(国道1号(采女町)～中勢バイパス(鈴鹿市稲生町))の事業推進

【国道23号鈴鹿四日市道路】

- 鈴鹿四日市道路の整備推進

【近鉄四日市駅周辺の交通結節点整備(バスタ四日市)】

- バスタ四日市の早期完成に向けた近鉄四日市駅交通ターミナル整備事業の推進
- 中央通り再編事業と相互に連携した整備への配慮

【近鉄四日市駅・JR四日市駅周辺整備事業】

- 中央通りにおける駅前広場や歩行者デッキの整備、歩行者中心の街路空間への転換や中央通り周辺の都市公園の再編、スマートシティの実装に必要な予算の確保

【四日市あすなろう鉄道】

- 令和8年度も法令で定められた車両の検査をはじめとした安全運行に欠くことのできない施設更新に向け、引き続きこれまでと同等の財政支援措置
- 車両の法定点検や修繕を行う内部車庫の老朽化に伴う建替えについて、補助事業の採択に向けた支援援助

2. 要 望 先：国土交通省、三重県選出国會議員

国土交通省	塩見 英之	国土交通審議官
	沓掛 敏夫	道路局長
	中田 裕人	都市局長
	小林 太郎	鉄道局次長

3. 要望出席者：北勢バイパス建設促進期成同盟会

四日市市長	森 智広	(会長)
鈴鹿市長	末松 則子	(副会長)
菰野町長	諸岡 高幸	
四日市商工会議所	商工振興部長	秋田 和伸 (会頭代理)
鈴鹿四日市道路建設促進期成同盟会		
鈴鹿市長	末松 則子	(会長)
四日市市長	森 智広	(副会長)

4. 要望時の概要

北勢バイパス建設促進期成同盟会（会長：四日市市長）、鈴鹿四日市道路建設促進期成同盟会（会長：鈴鹿市長）、四日市市長は、二十四日、国土交通省を訪れ、「国道1号北勢バイパス」や「国道23号鈴鹿四日市道路」等の整備について、要望活動を実施した。

要望には、森智広四日市市長、末松則子鈴鹿市長、諸岡高幸菰野町長、秋田和伸四日市商工会議所商工振興部長、田中彩子鈴鹿商工会議所会頭、須賀真司三重県四日市建設事務所長が参加し、国土交通省の塩見英之国土交通審議官、沓掛敏夫道路局長、中田裕人都市局長、小林太郎鉄道局次長と面会し、要望書を手渡した。

北勢バイパスについては、国道477号バイパスから国道1号（四日市市采女町）に至る区間の早期事業推進、暫定2車線で開通している三重郡朝日町小向（国道1号）から国道477号バイパスまでの区間の速やかな4車線化、鈴鹿四日市道路（国道1号（采女町）～中勢バイパス（鈴鹿市稲生町））の事業推進などを要望。

また、バスタ四日市については、国道1号近鉄四日市駅交通ターミナル（バスタ四日市）の早期完成に向けた事業の推進、中央通り再編事業との相互連携した整備への配慮および着実な事業推進に必要な予算・財源の確保を要望。

近鉄四日市駅・JR四日市駅周辺整備事業については、魅力的なまちなか空間の実現に向け、必要な予算配分を要望。

四日市あすなろう鉄道については、施設更新に対するこれまでと同等の財政支援措置及び補助事業の採択に向けた支援を要望。

まず、北勢バイパスについて、森四日市市長は、「四日市市としても最大限協力をさせていただくので未整備区間の早期開通を強く願います。また、北勢バイパス周辺には多くの企業が集積しており、交通渋滞が発生している現状を踏まえ、現在の暫定2車線区間について、早期の4車線化を図っていただきたい。加えて、鈴鹿四日市道路の整備推進についても、引き続きご尽力いただきたい。」と要望した。また、諸岡菰野町長は、「北勢バイパス及び鈴鹿四日市道路の整備は、地域住民の利便性向上や、防災機能の強化という観点からも極めて重要であり、早期完成に向けたご支援をお願いします。」と要望した。また、四日市商工会議所商工振興部の秋田部長は、産業面からの重要性を強調し、「地域の安全確保と産業の持続的な発展を実現するためにも、北勢バイパスの整備は不可欠であり、早期の事業推進を強く期待する。」と要望した。

鈴鹿四日市道路について、末松鈴鹿市長は、「現在、用地交渉が進められており、地元自治体としても引き続き積極的に取り組んでいく。事業の円滑な推進をお願いします。」と要望した。また、鈴鹿商工会議所の田中会頭は、「鈴鹿四日市道路の早期整備は地域の悲願であり、併せてこの道路を起点とする鈴鹿亀山道路の整備も周辺地域は強く待ち望んでいることから、これらの道路整備の推進をお願いします。」と要望した。

また、バスタ四日市について、森四日市市長は、「中心市街地では民間投資が進展しており、すでに一定の事業効果が出ている。今後も引き続き、力強い事業推進をお願いします。」と要望した。続けて、三重県四日市建設事務所の須賀所長からは、「北勢地域は、県内でも人口や産業が集中する地域であり、道路整備による防災機能の強化も含め、極めて重要であると認識している。三重県としても、関係機関と連携しながら、今後も

着実に支援していくので、一日も早い完成に向けて事業の推進をお願いする。」と要望した。

これらの要望を受けて、塩見国土交通審議官からは、北勢バイパス及び鈴鹿四日市道路、バスタ四日市の要望に対し、「安全・安心な地域づくりや、経済成長を下支えするためには、インフラ整備が極めて重要である。予算の確保に向けて、毎年しっかりと取り組む必要があり、今後も重要な事業への予算配分に向けて、一緒に取り組んでいきたい。また、バスタ四日市についても、整備後にしっかりと利用されるよう取り組んでいく。」と回答があった。また、沓掛道路局長からは、「北勢バイパスの未整備区間や鈴鹿四日市道路は、産業や観光の基盤を支える重要な道路であり、これらの道路整備を着実に進めていきたい。バスタ四日市についても、四日市市の事業と連携しながら取り組んでいく。」と回答があった。

さらに、森四日市市長は、近鉄四日市駅・ＪＲ四日市駅周辺整備事業について、「再開発が民間投資を誘発しており、バスタ四日市の整備とも連携して事業を進めている。これから工事の最盛期を迎えるため、今年度の補正予算や来年度以降の予算配分について、格別のご配慮をお願いしたい。」と要望した。また、四日市商工会議所商工振興部の秋田部長は、「本事業を契機に、地域経済全体に大きな効果が生まれている。まちの持続的な発展に向け、引き続きご支援をお願いしたい。」と要望した。また、四日市建設事務所の須賀所長は、「四日市市の活気は、三重県全体の活気に繋がる。三重県としても四日市市を支援していくので、引き続きご支援をお願いする。」と要望した。

これらの要望を受けて、中田都市局長からは、近鉄四日市駅・ＪＲ四日市駅周辺整備事業の要望に対し、「事業の進捗状況を踏まえたうえでしっかりと支援していく。」と回答があった。

四日市あすなろう鉄道について、森四日市市長は、「鉄道利用者は順調に回復しており、さらに増加傾向にある。内部車庫の更新について、来年度から本格的に取り組む予定であり、ご支援をお願いしたい。」と要望した。

これに対し、小林鉄道局次長からは、「施設の更新に社会資本整備総合交付金を活用する際には、まちづくりの成果等の整理が重要となるので、運輸局を含め、協議を重ねながらしっかりと支援していく。」と回答があった。

○塩見国土交通審議官



左から、田中彩子鈴鹿商工会議所会頭、諸岡高幸菰野町長、末松則子鈴鹿市長、塩見英之国土交通審議官、森智広四日市市長、秋田和伸四日市商工会議所商工振興部長、須賀真司三重県四日市建設事務所長

○沓掛道路局長



左から、田中彩子鈴鹿商工会議所会頭、諸岡高幸菰野町長、末松則子鈴鹿市長、沓掛敏夫道路局長、森智広四日市市長、秋田和伸四日市商工会議所商工振興部長、須賀真司三重県四日市建設事務所長

○中田都市局長



左から、中田裕人都市局長、森智広四日市市長

○小林鉄道局次長



左から、小林太郎鉄道局次長、森智広四日市市長